



「不屈」No.602 附録
新潟県版 No.337

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
新潟県本部

〒950-0056 新潟市
東区古川町 8-9
渋谷明治事務所気付
TEL・FAX
025-275-6881

主な内容

- 「戦争の準備」でなく「平和の準備」を
- 「財政活動強化期間」の呼びかけ
- 北信越ブロック交流会参加のご案内
- 今月の絵手紙・俳句
- 7月の会員と署名の到達状況

「戦争の準備」でなく、「平和の準備」を

国賠同盟が新潟市で街頭宣伝

国賠同盟県本部は7月24日新潟支部と共同して、新潟市万代シテイで街頭宣伝を行いました。この日は雨が降りしきるなかでの行動となりましたが、6名の県・支部役員がゼッケンをつけ、のぼりと同盟旗を掲げて宣伝しました。

マイクを握った野崎洪県事務局長と風間ルミ子副会長は、大軍拡など岸田政権による「戦争する国づくり」の実態を厳しく告発。「戦争の準備」でなく、「平和の準備」を」と訴えました。

小日向昭一会長は、海上自衛隊による基地内での無銭飲食や潜水訓練費の不正受給、架空取引でつくった裏金で川崎重工から2億円もの接待を受けていたことや、自衛隊内での「機密漏えい」で218人の処分者を出すという「前代未聞」の事件が起きたことを告発。

「軍事費2倍加ありき」の予算や、軍事秘密の範囲を野放図に広げる岸田政権の暴走がこうした事件の背景にあるとして、「暴走の一步一步が自民党政治の根幹を揺るがしてい

る」と指摘。あらゆる面で行き詰まっている岸田政権を倒し、希望ある政治をつくるために「市民と野党の共闘」を再構築させようと訴えました。演説を聞いていた女性が、「やつてもいない潜水訓練で手当てを不正受給するなんてとんでもない。皆さん頑張ってください!」と、同盟員に声をかけてくるなどの反響がありました。

県内では、上越支部が毎月6回、阿賀野支部が毎月1回の街頭宣伝を続けています。

会員各位のご奮闘に敬意と感謝を申し上げます。

治安維持法制定一〇〇年を来年に控え、新潟県同盟はこの6月に史上最大の「四五〇名の県同盟」を築くことができました。国賠同盟の役割が一層大きくなるもと、基盤となる財政活動の強化が求められる情勢です。ついで、次の2点で財政強化を図る「財政活動強化期間」(7月～9月)へのご協力を心から訴えます。

1、2024年度の「会費納入集中期間」 (7月～9月)のご協力を

同盟の会計年度は、4月1日から翌年3月31日です。「年額40000円」(夫婦会員60000円)となっています。ただ「年会費」をいつ納入すべきかが曖昧な面もあります。そこで県

理事会は、「7月～9月」に会費納入活動に集中的に取り組む、今年度こそ「会費

100%」を達成したいと思っています。趣旨をご理解のうえ、ぜひともご協力下さい。

2、2つの「交流会」への 代表派遣募金をお願い

今年は「北信越ブロック交流会」が10月8日～9日に上越市で開催されます。

交流会では、中央の小松実副会長が『いまにつながる治安維持法体制に決着を』(仮)の

テーマで記念講演されます。

また各県の多彩な活動とその教訓を学び合い、親睦と連帯を強めて運動の糧とするものです。新潟県からは二日間通しの参加者を一〇名以上、初日の記念講演のみの参加者を一〇名以上という目標で取り組みます。

また11月10日～11日

「財政活動強化期間」の呼びかけ

二〇二四年7月5日

国賠同盟新潟県本部

には愛知県蒲郡市で「全国女性交流集会」が開かれます。ジェンダー平等の流れを促進するために県「女性部」の確立が急務となっております。ぜひ「全国女性交流集会」に代表を派遣したいと考えています。

2つの交流集会への代表派遣には、総額で20万円余の費用が必要です。これを支え

るために「代表派遣募金」へのご協力をお願いいたします。物価高騰で暮らしが大変ななか心苦しいお願いですが、どうかご協力下さい。

★会費は所属する支部の会計担当者に納入して下さい。

★募金は、ゆうちょ銀行の「郵便総合口座」の記号「一一二四〇」、番号「四一四二七八九一」、「コヒナタショウイチ」宛てに振り込んで下さい。



“新潟県・上越市”開催の「北信越ブロック交流会」に 全県・全支部から、こぞって参加しましょう！

●と き 10月8日(火) 13:00~9日(水) 正午まで

●ところ ホテルセンチュリーイカヤ直江津

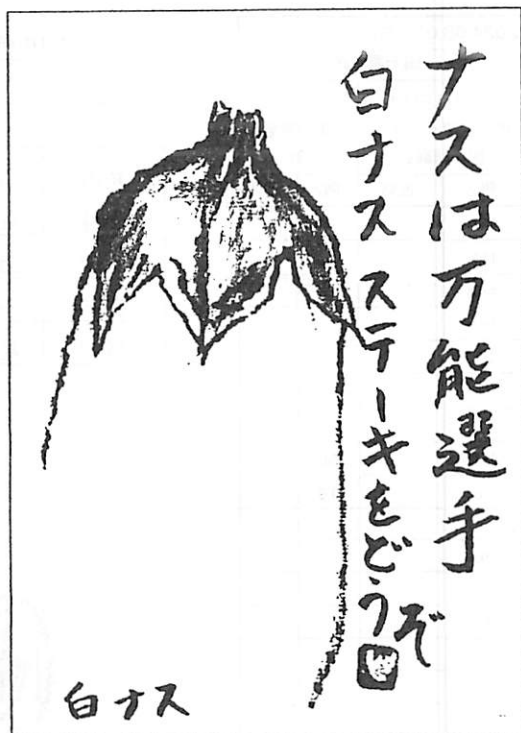
上越市中央1-3-18 ☎025-545-2059 「直江津学びの交流館 025-545-3111」

●参加費 15,000円(県本部負担)

交流会の目玉は、初日に行われる、小松実・国賠同盟中央本部副会長の講演「今につながる治安維持法体制に決着を」です。永島民男・中央本部事務局長の報告や、各県の教訓的活動の報告もあります。初日のみの参加也大歓迎。こぞってご参加を！

※詳細については、藤田孝一副会長(080-5035-5677)にご連絡ください。

笠原順子(新津)



今月の絵手紙

今月の俳句

町田 綾子(上越)

それぞれの子等も一役盆用意

この地酒夫のこだはり盆供用

御廟所の森の深きを法師蟬

●7月の会員と署名の到達状況

2024年 7月末の到達(2024.08.01現在)								
	会員数	7月の会員増	7月の会員減	読友人数	国語署名数			
					今年5月16日までの署名数=今年の国会請願数		今年5月17日以後の署名累計	
					個人	団体	個人	団体
新潟	146	2		2	820		30	
長岡	27				165			
上越	90	2		1	442		23	
阿賀野	29	1			161			
新発田	17				25			
五泉	6							
黒埼	5			1				
豊栄	39	1			160		50	
新津	29			1	58		10	
三条	7							
小千谷	10				30			
柏崎	5							
魚沼	32				106			
佐渡	4							
点在	10							
県本部					381			
県合計	456	6	0	5	2348	0	113	

7月の新入会員	
支部	お名前
新潟	吉野 博さん
新潟	山口よし子さん
上越	佐藤 隆さん
上越	藤田フミヨさん
豊栄	斎藤よし子さん
阿賀野	星野ゆう子さん

